

「まちの人々を繋ぎ、地域を変えていく、ソーシャルコミュニケーションの考え方」 講師プロフィール

■小島不二夫（こじま・ふじお）氏／株式会社ピリカ 代表取締役

1987年、富山県生まれ。2009年、京都大学大学院エネルギー科学研究科に入学、半年で休学。ベトナムでインターン生として営業職に従事し、2ヶ月目から営業成績1位に。2010年、かねてからの夢であった環境問題解決事業を立ち上げるためのヒントを探すべく世界一周の旅に出発、18カ国を旅する。帰国後、「地球からポイ捨てごみを無くす」ことを目的に、ごみ拾いの見える化と記録を行うスマートフォンアプリ PIRIKA を開発、2011年に会社化。ピリカはこれまでに世界74ヶ国で利用され、累計1,700万個以上のごみが拾われている。2013年、ドイツで行われた eco summit 2013 で金賞を受賞。

■横尾俊成（よこお・としなり）氏／NPO 法人グリーンバード代表理事、NPO 法人スタンバイ代表理事

1981年神奈川県横浜市生まれ。コミュニケーションの力で日本のNGO・NPOや地域盛り上げたいと2005年4月、広告会社の博報堂に入社。「会社もまちに貢献するべき」との思いから、仲間と「グリーンバード赤坂チーム」を設立し、リーダーを務めた。2010年10月、博報堂を退社し、NPO 法人グリーンバードの代表に就任。まちにある様々な問題を解決するためには、これまで社会の仕組みをつくってきた組織の内側から変えていくべきだとの思いから、地盤、看板、靴何もないところで港区議会議員に立候補。初めての選挙で当選する。現在、まちの課題を、若者や「社会のために役立つ」と思う人々の力で解消する仕組みづくりをテーマに活動している。第6回マニフェスト大賞受賞。月刊『ソトコト』で「まちのプロデューサー論」を連載中。

■江口晋太郎（えぐち・しんたろう）氏／編集者・ジャーナリスト/ NPO 法人スタンバイ理事

1984年生まれ。福岡県出身。編集者、ジャーナリスト。未来に向けた情報設計や環境デザインを実践するためのリサーチや企画プロデュースを行う。様々な領域を横断しながら、社会問題の解決をテーマにサービス開発やメディアづくりなどに携わる。

まちに参加する人を増やすアクションプラットフォーム「マチノコト」を運営する NPO 法人スタンバイ理事、NPO 法人 inVisible 理事、NPO 法人日本独立作家同盟理事などを務める。ネット選挙解禁に向けて活動した One Voice Campaign 発起人。Open Knowledge Foundation Japan、Code for Japan のメンバーとしてオープンガバメントを推進する活動も行う。著書に『ICT ことば辞典』（三省堂）『パブリックシフト ネット選挙から始まる「私たち」の政治』（ミッツブック）など。